

4月号

2016年

月	火	水	木	金	土	日
3/28 	3/29 新小1 授業スタート	3/30	3/31	1	2 ★作文倶楽部 土曜日クラス	3 
4 	5	6	7	8	9	10 地球応援団！COSMOS Act.1 “FIRST ADVENTURE 2016”
11 	12	13	14	15	16 ★作文倶楽部 土曜日クラス	17 
18 	19	20	21	22	23 ★作文倶楽部 土曜日クラス	24 
25 	26 	27 	28 	29 	30 	5/1 

☆ 4月24日(日)～5月5日(木)まで全てのコースの通常授業はお休みです。

お問い合わせ



は、休塾日です。

月	火	水	木	金	土	日
3/28 	3/29 新小1 授業スタート	3/30	3/31	1 	2 ★キッズラボ 月2回クラス ◆SST年長 土曜日クラス ●作文倶楽部 土曜日クラス	3 
4 	5	6	7	8	9	10 地球応援団！COSMOS Act.1 “FIRST ADVENTURE 2016”
11 	12	13	14	15	16 ☆キッズラボ 月1回クラス ◆SST年長 土曜日クラス ●作文倶楽部 土曜日クラス	17 ☆キッズラボ 月1回クラス
18 	19	20	21	22	23 ★キッズラボ 月2回クラス ◆SST年長 土曜日クラス ●作文倶楽部 土曜日クラス	24 
25 	26 	27 	28 	29 	30 	5/1 

- ☆ 4月1日（金）までキッズラボはお休みです。
- ☆ 4月9日（土）は、COSMOSのため、Leptonもお休みです。
- ☆ 4月24日（日）～5月5日（木）まで全てのコースの通常授業はお休みです。
- ☆ キッズラボは、5月8日（日）から通常授業開始になります。



は、休塾日です。

お問い合わせ

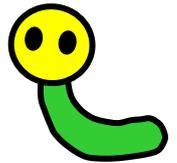
# 4月のご案内

## シーガル読書マラソン

毎回ご好評いただいている『シーガル読書マラソン』が、今年もいよいよ始まります。今回も、「シーガル本の日」である4月6日から2ヶ月間、目標ページ数を目指して読書を楽しんでもらいます。今回は、学年ごとに、その読書力に応じた目標ページ数を設定し、その目標に向かっていきます。

読書は、想像力・語彙力・読解力を高め、子どもたちの心にもアタマにも大きな刺激を与えてくれます。これを機会に、本を読む面白さや楽しさを知り、本を通じて自分の世界を広げていってほしいと願っています。多くのシーガルっ子たちの参加を待っています。

☆詳細は、授業にて配付するご案内をご覧ください。



## シーガルスクールでのルール

シーガルスクールでのルールをお子様と一緒に今一度ご確認ください。



### ★靴の履き替えについて

お子様は入り口の所で必ず上履きかスリッパに履き替えてください。(保護者の方は靴のままでも結構です)

### ★シーガル文庫について

シーガルスクールには様々なジャンルの本がたくさん置いてあります。定期的に新しい本も取り入れていますので、どんどん借りて読んでください。読みたい本のリクエストも受け付けます。みんなが気持ちよく読めるように、本を大切にしてください。

借り方、返し方についてはスクールに掲示しておりますので再度ご確認ください。

### ★フリースペースの使い方について

フリースペースではお子さまが楽しく安全に過ごせるよう、以下の5点を守ってください。

- ① 走り回ったり大声を出したりしない
- ② 許可なく、食べたり飲んだりしない
- ③ 携帯電話の電源は切っておく

(保護者の方も、マナーモードに切り替え、スクール内でのご使用はご遠慮ください)

- ④ おもちゃなどは大切に使い、使い終わったら必ず元あった場所に戻す
- ⑤ ゲーム類(カードや電子ゲーム等すべてを含む)やマンガは持ってこない



## かけがえのない大切な色

シーガルス쿨の新年度が始まり、早一ヶ月が経とうとしています。最初は、新学年で呼ばれることに慣れない子どもたちも徐々に一学年上がることを意識し、新しいスタートへの準備ができてきたようです。

さて、SSK小2の3月は、『くれよんのくろくん』という物語を取り上げました。シリーズ化もされており、一度は手に取ったことのある子どもたちも多いであろうこの物語は、このようなお話。

新品のクレヨンたちが箱から飛び出し、蝶や花、青空を楽しそうに描いています。しかし黄色くんや赤さんたちはきれいな絵を黒くされたくないため、くろくんを仲間に入れてくれません。くろくんが寂しそうにみんなの様子を見ていると、クレヨンたちは描くことに夢中になりすぎてしまい、次第にきれいだっただけがめちゃくちゃになっていったのです。それを見ていたくろくんは…。

今回この物語を読み、子どもたちに、クレヨンたちが仲良く出来る作戦を考えてもらうことに。黒はもちろん、赤・黄・青・白など全てのクレヨンたちが活躍出来る絵とは一体どんな絵なのか…子どもたちから様々な意見が飛び交います。そして、それをクラスで1つの意見にまとめるために、子どもたちの話し合いがスタート。自分の意見を通すのではなく、相手の意見も聞き入れ、上手くまとめるのは、低学年の子どもたちにはとても難しいことです。ときには言い争いになったり、みんな黙り込んでしまったりすることもある。けれど、それを乗り越えて、自分たちの絵が決まったときの子どもたちの顔は、「どうだ！ぼくたち・私たちの絵はすごいぞ！」と自信満々です。

実はどんな絵にするかを決めて終わりではありません。実際にクレヨンを使って大きな画用紙に自分たちが決めた絵を描いていきます。自分たちだけで役割分担をし、手順を話し合い、時間内に終わるように、全員が一生懸命。クラス全員が自分のやるべきことを考えてみんなで同じ目標に向かっていく姿を見ることが出来ました。

箱の中のクレヨンたちのように、クラスの仲間たちにはそれぞれの『色』があります。その色には1つも要らない色はなく、全てがかけがえのない大切な一色なのです。

自分のことだけを考えていては、画用紙はぐちゃぐちゃになってしまい素敵な絵は完成しません。お互いを尊重し、それぞれの良さを認め合い、さらに色を合わせるように協力することで、素敵な絵が描かれていくのです。今回の物語を通して、子どもたちはみんなで協力することの楽しさや仲間の良さを認め合うことの大切さを感じてくれたことでしょう。子どもたちが描いた色鮮やかな絵はスクールに掲示してありますので、是非一度ご覧ください。

